

～学校・保護者・地域をつなぐ学校だより～

椿キッズ

We are Tsubaki-kids.

第13号

鈴鹿市立椿小学校

Tel. 059-371-1014

令和4年7月12日

ドキドキわくわくと新たな出会いがあった5年生の単級交流会

台風が心配された7月5日(火)、雨の中を単級交流会が行われました。庄内小、深伊沢小、井田川小と椿小の4校で、さまざまな体験を通して交流を深めることが目的です。この日のために、5年生たちは学校紹介のスライドを自作し、何度も発表練習をしてきました。当日は少々緊張した面持ちでしたが、風光明媚な地域にある椿小学校の元気で仲良い仲間たちの雰囲気十分伝わる発表会でした。そのあと、グループに分かれて自己紹介とウォーミングアップ、体育館内ウォークラリーで協力しあい、午後からは焼杉の壁掛け制作へと進み、最後はキャンドルファイヤーで締めくくられました。

チームワークのよさを発揮 学校紹介からいよいよ始まり



みんなで食べるお弁当も、また楽しい♪

梅干しちょうだい ウィンナーあげる



はじめは緊張。一緒に活動すると、距離が縮まるね。



椿小は「友情の火」をもらって誓い、キャンドルファイヤーを楽しみました！！

バーナーで焼いた後はたわしでゴシゴシ



最後にはすっかり打ち解けて、仲良くなった子どもたち。元気にまた会おうと約束をして握手で別れました。新しい世界がまた、広がっていきます。

椿小の校区を盛り上げよう！！鈴鹿市創設80周年記念レガシー事業①



権宮司の衣装を着ていらっしゃった芝さん。椿大神社には有名な人たちが多数参拝してこられるそうです。インターの前の鳥居は奇蹟で、中に入れることもお聞きし、びっくり！！

鈴鹿市ができてちょうど80周年となるそうです。それに合わせて、レガシー（遺産）となるような活動を各学校で計画、展開しているところです。椿小学校では、6年生が中心となり「**椿地区のことをもっと知ろう！！椿のよさをみんなに発信しよう！！**」ということをテーマに調べ学習を始めています。

7月8日（金）はインタビュー第1弾として、椿小学校の大先輩である大久保地区の三浦照明さん（学校運営委員会副委員長であり、朝の登校ボランティアさんでもある）と、椿大神社の権宮司である芝さんにお越しいただき、おはなしをたくさん伺いました。

子どもたちは、事前に予備学習として、資料から調べたものをスライドにまとめて互いに発表しあっていましたが、直にお話を聞く機会はこれが初めてでした。

三浦さんからは、小学校のよかった思い出とともに、椿小学校の歴史をうかがうことができました。今と同じところ、違うところがよくわかり、同じ思春期のお話も

聞くことができ、ぐっと親しみを感じながら子どもたちは聞き入っていました。また、芝さんからは、古代の人々米の豊作を願った祈禱からの、そもそもの神様のお話から入り、猿田彦の神さま、神輿や獅子舞の意味、今のお社とパナソニックの創設者松下幸之助さんとのかわりなどなど…大変興味深い、貴重なお話を聞くことができました。

これらは、子どもたちがまとめて、配信する予定です。どのようになるのかは、おってのお楽しみです！！インタビュー第2弾は、15日（金）を予定しています。



三浦さんからは、フールが楽しかったこと、フォークダンスがあったことなどをお聞きしました。昔は羊や狸も飼っていたそうです！！…興味津々

成長が頼もしい☆1年生初めての音読発表会♪



うんとこしょ どっこいしょ…

1学期も終盤となってきました。

1年生の子どもたちは、学校生活を楽しみ、自信をもってさまざまな活動できるようになってきています。この日は、国語の「大きなかぶ」の音読発表会をしていました。4, 5場面を4人グループで分担して、みんなの前に並んで読みます。大きな声で上手によみ、協力して立派に発表をすることができていました。頼もしい限りです。

